

Biwako CrossSwim2026

第29回

Across Adogawa to Hikone
…2026年8月23日(日)

びわ湖

横断

リレー

水泳大会

- ・滋賀県の面積 …………… 4,017.36km²
- ・琵琶湖の集水域の面積 …………… 3,174km²
- ・琵琶湖の大きさ
 - ・南北の延長 …………… 63.49km
 - ・最大幅 …………… 22.8km
 - ・最小幅 …………… 1.35km
 - ・琵琶湖の湖岸線の延長 …………… 235.20km
 - ・面積 …………… 670.25km²
(面積比 南湖：北湖 = 1：11)
- ・琵琶湖の水深
 - ・南湖の平均 …………… 約4m
 - ・北湖の平均 …………… 約43m
 - ・全体の平均 …………… 約41.2m
 - ・最大深 …………… 103.58m

……………日本一の淡水湖

安曇川

……………距離への「挑戦」

……………チームの「団結」

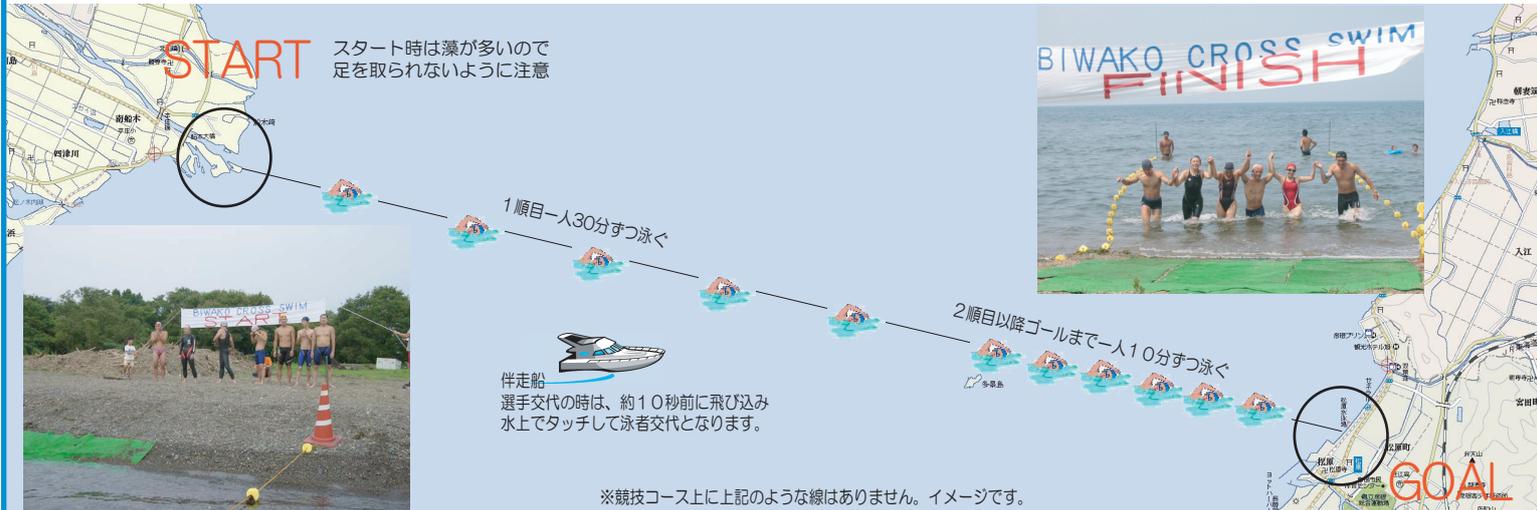
……………泳ぐ「喜び」

日本最大の湖「琵琶湖」を6人1チームで横断する、リレー形式の淡水オープンウォータースイムです。西の安曇川から東の彦根へ直線距離で16km、最深部では水深約104mの湖上を横断します。プールのようにコースロープもなければ、底に見えるレーンもありません。見えるのは仲間の応援、聞こえるのも仲間の応援。地図で見ればちっちゃいけれど、見ても泳いでも大きく広い琵琶湖です。雄大な「自然」への「挑戦」するなら「今」です。湖岸清掃活動と、「湖上ごみ」の清掃も行います。母なる琵琶湖「マザーレイク」への感謝を込めて。

主催 びわ湖横断リレー水泳大会実行委員会
主管 NPO法人 BIWAKO SPORTS CLUB

後援：滋賀県
彦根市
高島市教育委員会
公益財団法人 滋賀県スポーツ協会
一般社団法人 彦根市スポーツ協会
一般社団法人 高島市スポーツ協会

協力：近江八幡市沖島の漁師の皆様
滋賀県漁業協同組合連合会青壮年部
磯田漁港の漁師の皆様
マリンショップオグリ
滋賀県立 びわ湖こどもの国
iシステムリサーチ株式会社
& 株式会社ICS/パートナーズ
共催：一般社団法人 滋賀県トライアスロン協会
彦根市トライアスロン協会



※競技コース上に上記のような線はありません。イメージです。

●大会名称
びわ湖横断リレー水泳大会（愛称：びわ湖クロススイム）

●目的
日本最大の湖「琵琶湖」を、泳いで横断することによって、「琵琶湖」の雄大さを体感し自分たちの力を試す。

●開催場所
滋賀県高島郡安曇川町琵琶湖岸から
同県彦根市の琵琶湖湖上及び彦根市松原水泳場

●競技距離
直線で約16km
（競泳中は蛇行する為、最終的な距離は変わります。）

●開催日 2026年8月23日（日）

●開催内容
安曇川町湖岸から松原水泳場間を6人でリレーして横断する。
（1巡目を1人30分、2巡目からは10分ずつで交代）

●参加資格
1チーム単位（1チーム6名+補欠3名程）
15歳以上の健康な男女で定期的に水泳のトレーニングを積んでおられる方。若しくは大会委員会が認めた方。
（20歳未満の方は保護者の同意が必要です。）
1kmを20分以内で泳ぐことができる方。
個人もしくは規定人員に満たない場合はご相談下さい。
実行委員会で調整の上、混合チームとして編成出場できる場合があります。

●募集チーム数
30チーム

●受付開始
2026年4月1日（火）よりメールにて受付を開始します。

●締切及びキャンセル
一次締切り
2026年5月31日及び先着30チーム
締切迄に先着で30チームとなった場合は、その時点で受付終了とします。
それ以降の申込みについてはキャンセル待ち及び別途参加の手段をご案内します。
最終締切り
2026年6月30日及び先着30チーム
一次締切で定員に達していない場合の最終締切となります。
取消し
2026年7月20日まで
以降の取消しの場合、申込み金の返金はできません。

●申込方法
まずメールにて、参加のご連絡を入れて下さい。
別紙の参加・誓約書部分に必要な事項を記載捺印後下記まで郵送下さい。
（E-Mailでの申込みも可能ですが、申込・誓約書原本は必ずお送り下さい。）
FAX 077-525-8036 実行委員会 仁井田宛
メール shark-s@mx.bw.dream.jp

●連絡先
お問合せ 大会実行委員会
090-3894-2956（中村）
090-3651-7517（仁井田）
メール shark-s@mx.biwa.ne.jp
ホームページ www.biwa.ne.jp/shark-s/

●参加費
1チーム ¥168,000（6名に満たない場合も同額とします）
（サポート船チャーター・操船料、保険加入代、運営費、その他）

●参加費振込み方法
参加費については大会委員会より参加受託の連絡後に指定口座までお振込み下さい。
※振込み人氏名は必ずチーム名としてください

●スケジュール（前日）会場は参加チームに連絡となります。
15:00 事前受付、説明会（彦根市内）

●スケジュール（レース当日）
6:00 集合 彦根港駐車場（駐車場あり）
6:20 エントリー確認・競技説明
（チーム平均タイムにより組分けウエィブスタート）
以下は最初のスタート組の時間となります。
7:00 乗船・彦根港出発
7:30 安曇川スタート地点沖合い到着。各チーム分船
7:50 第1泳者スタート地点上陸
8:00 第1泳者 陸上スタート
8:30 第2泳者 湖上交代
9:00 第3泳者 湖上交代
9:30 第4泳者 湖上交代
10:00 第5泳者 湖上交代
10:30 第6泳者 湖上交代
11:00 第1泳者 湖上交代
11:10 第1泳者 湖上交代
～以後10分毎交代の繰り返しでゴールまで
12:00～ゴール予定
ゴールしたチームから更衣を済ませビーチ清掃
14:00 ゴール締め切り（制限時間6時間）
15:00 表彰式・閉会式

●大会開催の判断
湖上コンディションが悪く、前日に気象庁発令の警報が出ている場合、または前日もしくは当日の風速が5m以上の場合、サポート船の運航に危険をきたす恐れがあるため、実行委員会が開催不可能と判断した場合、大会開催前、開催中であっても競技を中止する場合があります。
その場合の参加費用については、一部船舶予約等で返金できない部分が発生する場合があります。差し引きを交渉後返金のご連絡をさせていただきます。

●琵琶湖美化活動
環境保護の手助けとなるよう琵琶湖の清掃活動を行います。
1 「湖上清掃」
いすれだどり着く「湖岸ごみ」にならぬよう湖上に浮遊する「ごみ」を網ですくい集めます。
2 「湖岸清掃」
「気軽に捨てる」ではなく「気軽に拾う」へ各チームのゴール後、表彰式までの間、更衣が終わったチームからゴール地点のゴミ掃除を行っていただきます。

●横断体験及び事前練習
申込に漏れたチーム、また参加チームで事前に横断を体験、練習をしたいチームについて個別の申込を受付します。
7月～10月まで 希望の日時をご連絡下さい。
参加費 130,000円
体験申込のチームには完泳記録証を発行します。
協力 滋賀県漁業協同組合連合会青壮年部

●競技の説明

- 彦根港にて開会式終了後、参加チーム数の半分のサポート船に全員乗船しスタート側の安曇川沖まで移動します。（約30分）
- 安曇川沖合い到着後、残りの半分のサポート船を含めてチーム別に分乗します。
- 第1泳者は沖合いより安曇川湖岸まで泳いで上陸します。（200mほどありますが、船舶進入禁止のため）
- スタートはスターターの合図によります。陸上からのスタートです。
- 船舶は安全のため泳者から5～10m離れた位置で並んで進みます。
- 湖上には、コースロープ・ブイ・その他標識となるものは一切ありません。その為乗船の選手・サポートの方は泳者を誘導して下さい。泳く方向・残り時間など指示されると泳者も安心できます。
- 交代後の船舶への乗船は備え付けのハシゴで行います。
- 船舶は泳者のブレス（呼吸）方向に合わせて操船してもらいます。乗船の選手・サポートの方は船長へ泳者のブレス（呼吸）方向を伝えて下さい。
- ゴール時は、スタートと同様に沖合い200mまでしか船舶の進入ができません。最終地点からに限り、全員でのゴールができます。ゴール後、彦根港へ徒歩にて移動します。

●ルール・注意事項

- 1チーム6人とします。
- 1チーム毎にサポート船を準備します。（大会委員会側にて）
- 1巡目は30分、2巡目以降は10分で交代します。
- 第1泳者はスタート地点沖合い（船舶の進入禁止区域）より泳いでスタート地点に行きます。（200m程度）
- 交代は必ず水中でタッチします。
- 交代のタイム計測はチーム毎で行って下さい。交代タイムの多少の前後はかまいません。（ゴールタイムは大会側で行います。）
- ウェットスーツの着用は認めます。
- 健康保険証は携帯下さい。
- 天気予報で警報・注意報が発令された場合は大会を中止します。また、大会委員会の判断で同様に中止にする場合があります。
- 船舶トラブルの場合はそのチームは競技中止といたします。
- 1チーム6名以上及び以下で泳ぐ場合はオープン参加となります。
- スタートより3時間（選手一巡）の時点で、中間地点に到達せず、ゴールの見込みがない場合、大会側の判断によりそのチームは、競技中止とさせていただきます。大会側の指示に従って彦根港へ戻っていただきます。
- スタートより6時間経過の時点で競技は終了します。6時間の時点でゴールできていないチームは、その時点で終了となりサポート船にて彦根港へ戻っていただきます。
- サポート船の機材に損傷を与える、または紛失させた場合、相当分を代償していただくことがあります。

